

和泉市議会だより



発行：和泉市議会 編集：市議会だより編集委員会（和泉市府中町二丁目 7 番 5 号） 電話：0725（41）1551
和泉市議会ホームページアドレス：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>



全議員（改選後議場にて）

平成21年度当初予算を可決

平成21年第1回定例会が、2月27日から3月25日までの27日間の会期で開催されました。今定例会では、市長より「和泉市民交通傷害補償条例を廃止する条例制定について」などをはじめとする主な議案及び新年度の予算並びに予算関連議案などが上程されました。

それぞれの議案につきましては、各所管の常任委員会及び予算審査特別委員会において慎重に審査された後、原案どおり可決等されました。また、23日には8人の議員から、市政全般、多岐にわたる一般質問が行われ、それぞれ活発な議論が交わされました。

第1回臨時会を開催

2月18日に第1回臨時会が開催されました。その概要につきましては、2ページに掲載しております。

主な掲載内容

- 第1回臨時会の概要
・・・・・・・・・・2ページ
- 常任委員会の審査概要
・・・・・・・・・・3ページ
- 予算委員会の審査概要
・・・・・・・・・・4・5ページ
- 一般質問
・・・・・・・・・・6・7ページ
- 第2回定例会の予定等
・・・・・・・・・・8ページ

第1回臨時会

平成21年第1回臨時会が2月18日に開催され、市長から上程された議案7件について慎重な審議が行われ、いずれの議案も原案どおり可決されました。なお、ここでは議員から出された意見や要望の一部を掲載いたします。

平成20年度和泉市一般会計補正予算(第4号)

○定額給付金について

【議員】DVで緊急避難している人についても定額給付金対策をとるといふふうに言われているが、緊急避難をされているところにはきちんと届くのかということには疑問が残る。まずは住民登録があるかどうかということなので住民

票を移していただくなど、そういった要請が緊急避難の方に行くとと思う。ただ法的に保護されると決まってはいるが、だれがなんらかの形でその住所を探し当てたり、住民票の所に行き当たるとも限らない状況であるので住民票を

移せない。こういうDVで緊急避難をされている人もいると思われる。本市では何人おられるか知らないが、本当に生活応援になるだろうといった人たちにはきちんと届くような対策をとっていただきたい。また、生活保護世帯の方にも同じように支給されると思うが、この支給されたことが所得とみなされ生活保護費そのものを減額されるということにもならないようにぜひ各課担当は連絡をとり合って実施していただきたい。厚労省ではそういう生活保護費から引かないことを前提に検討中というふうに聞いているので、ぜひ生活保護費から今回支給されたものが引かれるというようなことのないようお願いしたい。

○プレミアム商品券発行について

【議員】今本場に経済的に大変な状況の中、特に主婦は1、000円、2、000円のプレミアム付商品券を本場に楽しみに使っている。またこの商品券がどんなものなのかと、私にもいろいろな方から問い合わせがあった。20%の

そういった商品券が発行されるという本場にうれしい話ではあったが、発行枚数が1万セット、余りにも少ないし先着順という形で販売されること。ある自治体では、本場に各世帯に申請の用紙を配布するときに1枚ずつ入れているところもあるが、このようにすれば、18分の1よりもっと広い世帯に還元されるのではないかというふうに考える。本場にいろんな方々からもう少し公平にみんなに渡るようにしてほしいという希望があり、またこの予算をもう少しふやせないものかと。ほかの自治体では本場に地域活性化を今こそ実施するということ、かなりの予算を組んでいる地域も多数ある。できれば世帯に1枚ずつぐらいで考えていただければというふうに思う。また市民の方々からは、本場に身近な商店、常に行き物に行っているお店などにはぜひ取扱店になってもらいたいという意見もたくさんあるので、店舗に対し細かく周知をしていただくよう要望する。

臨時会 議決結果一覧

件名	付託委員会	結果
和泉市立小学校及び中学校設置条例の一部を改正する条例制定について		可決 (全会致)
和泉市地域活性化・生活対策臨時特別基金条例制定について		可決 (全会致)
和泉市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例制定について		可決 (全会致)
平成20年度和泉市一般会計補正予算(第4号)		可決 (賛成多数)
平成20年度和泉市市街地再開発事業特別会計補正予算(第2号)		可決 (全会致)
平成20年度和泉市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)		可決 (全会致)
平成20年度和泉市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)		可決 (全会致)

定例会 議決結果一覧表

件名	付託委員会	結果
平成21年度和泉市一般会計予算	予算審査特別委員会	可決 (賛成多数)
平成21年度和泉市国民健康保険事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決 (賛成多数)
平成21年度和泉市老人保健事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決 (全会致)
平成21年度和泉市公共用地先行取得事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決 (全会致)
平成21年度和泉市公共下水道事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決 (賛成多数)



常任委員会 審査報告

第1回定例会で上程された議案は、各所管委員会に付託され、審議が行われました。ここでは紙面の都合上、それぞれの質疑の一部及び概要についてを掲載します。

総務安全委員会

和泉市民交通傷害補償条例を廃止する条例制定について

【委員】 加入者が年々、横ばいから減少傾向になってきたが、その加入者の現状を含めて、どの程度おられたのかをお聞きしたい。また、実際安価なもので利用されていたと思うが、今までこの保険で補償された方など、ここ2、3年の資料があれば教えてほしい。それと、引き受ける保険会社がなくなつたということをやめるというのも一つの原因ということだが、他市でこういうところを引き続きやっているところがあるのであれば、そこはどういう形でやっているのか教えていただきたい。

【理事者】 加入者の状況であ

るが、過去3年間での加入状況については17年度の加入者数では1万3、563人、18年度の加入者数は1万3、437人、19年度は1万3、092人という状況である。また給付状況については、17年度は159人の方、18年度は145人の方、19年度は186人の方それぞれに対して保険給付を行っている。また近隣各市については、すべて廃止している。

都市環境委員会

町の区域の変更及び新設について（弥生町三丁目）

【委員】 今回の地番変更というのは行政主導ではなく、地元からの要望で実施されるのかと思われるが、その経緯をお聞きしたい。また、開発の地域での、まちづくりや景観との観点から、並木道ということでの開発者との協議の内容を教えてください。

【理事者】 自治会等との協議経過について、今回の弥生町三丁目については昭和54年の第1回定例会において町区域の変更及び新設についてご議決をいただき、その後同年4月に変更及び

新設の告示を実施した。それから今回の住宅開発の計画があり、昨年の12月に弥生町自治会と本課において弥生町三丁目の街区変更についての協議を行った。これについては過去の経過により地元の方々には一定の住居表示が地域に定着していると考えているため、街区変更で対応すべく協議させていただいた。その後、年明け1月15日に自治会からの要望があった。また、当該開発における協議の経過については平成19年5月に協議を開始し同年9月に成立した。内容については、周辺の町並との調和を図ること。また居住環境の保全のため、建築協定とのしくみを検討し、その後に再度の確認をしたが、建築協定等の導入をしないということになった。

厚生文教委員会

厚生文教委員会に付託されました議案、平成20年和泉市一般会計補正予算（第5号）及び和泉市病院事業会計補正予算（第2号）につきまして、それぞれ質疑はなく全会一致で可決されました。

●平成21年度和泉市市街地再開発事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●平成21年度和泉市介護保険事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（全会一致）
●平成21年度和泉市和泉診療所事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●平成21年度和泉市後期高齢者医療事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●平成21年度和泉市水道事業会計予算	予算審査特別委員会	可決（全会一致）
●平成21年度和泉市病院事業会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●和泉市民交通傷害補償条例を廃止する条例制定について	総務安全委員会	可決（全会一致）
●町の区域の変更及び新設について（弥生町三丁目）	都市環境委員会	可決（全会一致）
●和泉市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	都市環境委員会	可決（全会一致）
●平成20年度和泉市一般会計補正予算（第5号）	各所管常任委員会	可決（全会一致）
●平成20年度和泉市市街地再開発事業特別会計補正予算（第3号）	都市環境委員会	可決（全会一致）
●平成20年度和泉市水道事業会計補正予算（第3号）	都市環境委員会	可決（全会一致）
●平成20年度和泉市病院事業会計補正予算（第2号）	厚生文教委員会	可決（全会一致）
●和泉市議会議員の政治倫理に関する条例制定について	可決	可決（全会一致）

その他、報告3件、議案10件、監査報告10件、意見書1件が可決等されました。

委員名

- ◎は委員長、○は副委員長
- | | |
|--------|--------|
| ◎金児 和子 | ○辻本 孔久 |
| 友田 博文 | 石原日出子 |
| 服部 敏男 | 吉川 茂樹 |
| 矢竹 輝久 | 岡 博子 |
| 小林 昌子 | 浜田 千秋 |
| 西口 秀光 | 杉本 淳 |

予算審査特別委員会を開催
一般会計予算は519億円
(前年度比2.4%の減)

平成21年度各会計予算及び予算関連議案は、予算審査特別委員会に付託され、3月9日、10日、11日、12日、13日の計5日間にわたり慎重に審査されました。

3月25日の本会議では、委員長の審査報告を受け、採決が行われた結果、一部の議案については賛成討論・反対討論が行われましたが、すべて原案どおり可決されました。

平成21年度当初予算

会 計 別	予 算 額	前年度当初比
一 般 会 計	519億 円	△2.4%
議会費	3億7,654万5千円	△8.1%
総務費	45億6,570万 円	△1.7%
民生費	211億5,651万7千円	2.1%
衛生費	52億8,682万1千円	10.6%
農林水産費	6億6,503万3千円	△35.9%
商工費	6億 341万2千円	△15.1%
土木費	58億1,604万5千円	△9.5%
消防費	14億9,517万8千円	5.2%
教育費	62億4,627万7千円	△6.9%
災害復旧費	4千円	0.0%
公債費	50億7,113万3千円	△7.9%
諸支出金	5億5,274万8千円	△68.1%
予備費	5,000万 円	0.0%

会 計 別	予 算 額	前年度当初比
特 別 会 計		
国民健康保険事業	176億2,389万4千円	2.8%
老人保健事業	1,444万7千円	△99.2%
公共用地先行取得事業	23億 892万3千円	47.4%
公共下水道事業	41億9,393万1千円	1.0%
市街地再開発事業	23億4,627万7千円	87.7%
介護保険事業	85億 181万1千円	1.3%
和泉診療所事業	3億6,596万8千円	△8.6%
後期高齢者医療事業	11億4,313万9千円	△11.5%
企 業 会 計		
水道事業会計	55億7,179万3千円	13.3%
病院事業会計	64億6,077万5千円	△13.1%
歳 出 合 計	1,004億3,095万8千円	△1.0%

予算審査特別委員会での質問

ここでは紙面の都合上、質問項目の一部を掲載しています。

- 和泉市職員採用試験の受験資格について
- 職員（教職員を含む）のパソコン導入及び庁内（校内）LANの設置状況について
- 書類の山をなくし、きれいでかつ避難がスムーズに行える市役所にするために
- 例規集（追録型）の見直しについて
- 地域福祉総合相談員配置促進事業について
- 公立保育園民営化にともなう土地問題と補助金返還について
- 保育園待機児童の解消について
- 妊婦健康診査委託料について
- 街かどデイハウス介護予防事業委託料減額について
- 迷惑駐車防止条例制定の考えについて
- 建設物における駐車場附置義務条例制定の考えについて
- 宮之前橋の架替えについて
- 違法屋外広告物等撤去委託料、住民参画の取り組みについて
- 市単費による住宅改造助成制度について
- 和泉市南部地域における人口及び少子化並びに高齢化率について
- 消防団員の災害時における召集方法について
- 消防署所の適正配置の進捗状況及び消防広域化の関連性について
- 小学校における外国語活動について
- 北松尾小学校整備事業について
- 親学習リーダー講座について
- 校庭芝生化改修補助金について
- 子ども家庭相談委託料について
- 小・中学校に扇風機を設置することについて
- 小・中学校における消防、防火設備の点検について
- 教育費ビオトープの導入について
- 国民健康保険料改訂による市民への影響額について
- 駅前再開発で駐車場棟新設における附近一帯での交通渋滞の心配について
- 再開発事業における西松建設問題について
- 和泉診療所の診療補助等委託料について
- 後期高齢者医療保険制度見直しの内容について

予算委員会での討論

今回の予算委員会では、様々な意見が出されました。ここでは一般会計並びに各特別・企業会計での討論の一部を要約して掲載しています。

一般会計予算

●反対討論●

平成21年度予算では、妊婦健診制度の充実や学童保育時間の延長など、これまで要望してきた内容が拡充された部分もあり、また緊急支援対策として市営住宅目的外使用の拡大など評価すべき点はあるが、いくつかの点で認められないものが含まれている。人権文化センター事業予算について今年度予算からはダッシュへの随意契約をやめ、プロポーザル公募方式に移行することは一定評価する。しかし大阪府人権協会への負担金については人件費補償のような支出であり負担の根拠がはっきりしないまま続けられている。また和泉市人権協会への助成金は事業委託をしていないにも関わらず、委託料の2

分の1近くが人件費補償と思われる予算となっている。また小栗の湯指定管理料は毎年増額され、赤字補填の管理料としか考えられない。保育所移管については総合園が横山地域につくられることは望ましいことではあるが、運営を民間に移管することは南松尾校区に続いて、横山校区にも公立の保育園がなくなることになる。選択の幅を広げるとして進めてきた公立園の民営化は、校区内でもかえって民間園しか選択できないという不合理な状況が生まれる。平成24年度開園を目指し、依然として民営化の方針にかわりはないが、公立園の選択の場を狭めるのではなく横山校区に公立総合園をつくることを再検討すべきであると考え

●賛成討論●

本市でも主要な歳入である市税収入が、法人市民税を中心に落ち込んでいくことが懸念されているが、限られた財源を効率的・効果的に配分されたものと理解する。骨格予算として編成された予算については市民の安心・安全に関

わる施策や緊急を要するものに関して十分配慮されている。福祉施策では、出産・子育て環境づくりとして、妊婦健診に対する公費負担の拡充や、民間保育園に対する運営補助金の増額、育児家庭への相談事業の実施など、子育て環境の充実にも意を配されている。高齢・障がい者施策では、地域福祉総合相談員配置経費・老人集会所の年次的改修などの少子高齢化社会に適応した予算措置もされている。安心・安全のまちづくりでは防災拠点機能保持のための消防本部庁舎の耐震補強工事など消防力強化も図られている。都市基盤整備の面では道路や河川などの計画的な取り組みなど所要経費の措置、産業施策では商工振興・雇用対策などが計上、農林業施策では農林業振興経費など効果的に配分されている。教育施策では小中学校耐震補強整備の年次的な取組みや学校安全対策経費など、教育環境づくりに対し十分配慮されている。ハード・ソフト面にわた

りきめ細かい施策が展開されており評価できる。

その他会計予算

【国民健康保険・介護保険
・後期高齢者医療事業】

高齢化の進展や保険給付費、医療給付費の増加などにより不安定な財政状況ではあるが、安定した財政基盤の確立が図れるよう、引き続き国に対して制度改正の要望を行うとともに健全運営に努められるよう望む。このうち介護保険事業については、3年ごとの見直しに伴い保険料の引き下げが行われたが、今後とも被保険者の負担が増大しないよう適切な保険給付に努めるよう強く望む。

【公共下水道事業】

下水道の普及、未水洗化家屋への接続促進や夜間・休日の戸別訪問など、下水道会計の収益を上げるための努力や4年に一度の料金改定の時期を迎えているにもかかわらず、料金を据え置くことについては評価できる。昨年から市街化調整区域の整備エリアの拡大に向けての調査が始まった。しかしながら都市計画税を払いながら未だ水洗化の恩恵に浴していない地域の整

備など、足元から固める方法も考慮すべきである。

【市街地再開発事業】

和泉府中駅再開発事業の遂行は長年の懸案であり、それにかかる関係者の思いも十分に理解する。しかしながら財政健全化計画を策定し、進行中の本市にとって、この事業が本市財政に与える影響はあまりにも大きい。駅バリアフリー化や駅前の道路整備は一刻も早く望まれるが、その他についてはあまりにも財政負担が大きい。

【和泉市立病院事業】

病院としては、ここ数年連続して赤字予算・赤字決算であり、内部留保資金の枯渇によりやむなく一時借入金によって赤字のままにて、苦しい企業経営を余儀なくされてきた。今回の予算では、この資金不足を一時借入金でまかなうでなしに、れっきとした固定負債をもって病院特例債の発行や他会計長期借入金として計上したこと、あわせて市からの繰入金や補助金を財源とした「確かな歳入」の確保を全額ではないが、一定なしえたといえる。

一般質問



今定例会では8人の議員から市政全般にわたる一般質問が行われました。ここでは紙面の都合上、一部を要約して掲載しています。

高齢者対策について

【議員】本市においても独居、また高齢者夫婦のみの世帯が増加することが見込まれており、こうした高齢者の安心、安全確保が大事になってきている。本市では、独居や高齢者のみの世帯の緊急時の対策として、どのような事業を行っているのか。

【理事者】「老人日常生活用具の給付事業」として電磁調理器や自動消火器の給付、緊急通報装置の貸与、また安否確認を兼ねた配食サービスの実施などを行っており、さらに平成二十一年度において、75歳以上の独居高齢者・重度障

害者に対し住宅用火災警報器を給付予定である。

【議員】高齢者の安心・安全を確保する事業として、医療情報を記入した用紙をプラスチック容器に保管し、緊急時には救急隊員がその情報を確認することで、より迅速で適切な医療を提供することが出来る「救急医療情報キット」の導入を検討してほしい。

【理事者】救急医療情報キットについては今後、先進市町村の事例等を研究し、安心確保事業として検討していく。

「次世代育成支援対策行動計画」の後期計画について

【議員】平成17年制定の次世代育成支援対策行動計画は、前期計画が21年度で終わり、後期計画の策定となるが、前期計画の総括と後期計画の取り組み状況を聞きたい。

【理事者】前期計画は概ね計画通り実行されていると、対策協議会での評価をいただいた。後期計画については二月にニーズ調査アンケートを実施し21年度中に後期計画を策

定する予定。市民意見の反映には、パブリックコメントを実施し結果も公表したい。

【議員】施設建設計画での「横山地域」「和泉府中駅前」が未整備だ。また待機児問題は21年度の保育所申請状況からみてどうなっているか。

【理事者】横山地域は横山第一・第二保育園の統廃合計画が遅れたが、24年度に民営で定数90名の総合園を予定。和泉府中駅前は再開発計画の中で予定したが、運営費の関係で断念した。ただし和泉府中駅近くの泉大津市内に、21年度「民間保育園」が開設計画なので入所状況を見ながら今後対応する。保育園申請者での保留者は239名。待機者は現時点では不確定。

【議員】横山地域の公立園開設と保留者対策を要望する。

避難誘導標識について

【議員】全国各地で大規模災害が発生している。その際多くの人々を安全かつ円滑に避難場所に誘導できるよう「避難誘導標識」が設置されてい

る。設置状況を聞きたい。

【理事者】和泉市においては指定避難所となっている各小・中学校には正門の所に、また周辺には関西電力やNITの電柱75箇所を設置している。大きさは縦40センチ、横90センチの物を設置している。

【議員】和泉市の設置状況を見ると位置が高いため、表示されている字も小さく感じられ、又点灯時には読めない箇所もある。街路樹で標識が隠れているとの指摘も聞かれる。他の自治体を見ると、夜間でも見やすい太陽電池式の標識や長時間発光可能な特殊材料を使用した標識など、また大きさや高さ、設置場所等も工夫されている。予算面においても民間企業や各種団体からの協賛金を募り費用負担なしで設置を可能にしている自治体もある。和泉市の今後の取り組みについて聞きたい。

【理事者】避難誘導標識については、その形態や機能、数量、設置基準、内容等において検討していく必要がある。

支援学級介助員について

【議員】本市では、障がいのある児童・生徒を補助する介助員を配置しているが、配置基準・状況を聞きたい。

【理事者】基準については、当該の子どもの障がいの状態、保育園や幼稚園の生活の様子、保健所・保健センターの情報、療育施設との関わりといった点をもとに教育委員会が総合的に判断して決定している。状況は平成21年3月現在、小学校17校に48人、中学校6校に9人、あわせて57名を配置している。

【議員】過去の支援学級在籍人数と介助員人数は。

【理事者】在籍人数は10年前148名で介助員50名、5年前199名で49名、来年度は300名で58名となる予想。

【議員】在籍人数は10年前に比べ、来年度は倍になるにもかかわらず8名程度の増員で手厚い支援ができるのか。

【理事者】当該子どもが充実した学校生活を送るため介助員は重要な役割をもつ。全教職員の指導力向上を図り特別

支援教育の推進に努めたい。

【議員】成長され今後地元、地域の方々と共に生活を営んでいくため安心して地元の学校に通学できるよう体制を整えることを強く要望する。

職員提案制度について

【議員】職員提案制度の現状と基本的な考え方、これまでの採択件数及び採択された提案で特徴的な事例はどんなものがあるか。

【理事者】この提案制度は日常業務の中で職員が気づいたことや職員のアイデアによって市民サービスの向上につなげることを目的とし、最終的な目標は職員の自発的な提案により市役所を自律改善体質に変え、職員一人一人に政策提案能力を身に付けてもらうための人材育成の一環と考えている。次に提案件数は過去3年で94件であり、市長を会長とする提案審査会で、内20件が採択された。特徴的な提案は「原付バイク希望ナンバー制度」さらに直近で市長賞になった「職員マイはし運動」は地球環境への貢献と環境意

識の向上を目的とし、昼食時の割り箸使用をやめ、マイ箸を持参しようとするものである。これはアルバイトを含め約700名が実施すれば1日で4、2kg、1年で1、029kgのごみ削減、二酸化炭素の排出量は3、311kgの削減になる。

【議員】すばらしいアイデアである。是非全員で実行されるよう要望する。

性感染症と性教育について

【議員】産婦人科医の中学生向け講演会に参加して、クラミジア性感染症についての正しい理解がいかに重要であるかを知った。市では中学生にどのような教育をしているか。

【理事者】性感染症については学習指導要領に基づき保健分野において指導している。

【議員】中学3年生のアンケートによれば学習は不十分。クラミジア感染症は無症状が多く潜在し易いが、放置すると不妊症やエイズの危険性が増す。先進国でエイズが増えているのは日本だけ。クラミ

ジア患者は全国で百万人以上。特に高校生女子に多いとされる。近年、性体験の低年齢化が心配され、早期の性教育が重要である。子ども達が人生を踏み外さないよう、指導者が危機的状況をしつかり認識して指導すべきである。

【理事者】教育委員会では、教員に対して性感染症についての現状や課題について更に研修を通して認識を高め、指導の徹底を図ってまいりたい。

【議員】インターネットや雑誌では刺激的な性情報が氾濫している。中学生の間にクラミジア感染症についてしっかりと学習指導をお願いする。

市立病院について

【議員】平成20年度の経営改善策として実施された総合内科、夜間診療は21年度も継続していくのか。また他の診療科への拡充は。

【理事者】「総合内科・夜間診療」について今後も広報しながら継続していく。また他の診療科への拡充については、現在、他科へ広げていく予定はない。

【議員】21年度当初の医師数は44人、うち眼科は常勤医師が不在となり、また皮膚科においても耳鼻科同様1人体制となるが、市民への対応は。

【理事者】眼科については、非常勤医師による診療となるため、診断が中心となり、手術対応ができなくなることから、院内発生の患者ならびに医療機関からの紹介患者に対応してまいりたい。耳鼻科・皮膚科については、新年度も大きく変わることなく診察が可能と考えている。

【議員】一度消せば、未来永劫、市立病院はなくなる。山下管理者を先頭に、病院職員が改革プランを実践され、市民への説明責任を積極的に行い、医療需要に応えられ、一層信頼される市立病院にしていただけるよう要望する。

槇尾川ダムについて

【議員】先頃府からいただいた水位縦断面図によると、50m対応の河川改修後にダムを造っても、槇尾川の治水目標である100年に一回の大雨

が降ったときには、河川の8割の地点で治水能力不足となる。ダムを造っても洪水には安全といえない。100年対応の費用とスケジュールは。

【理事者】50m対応+ダムでは100年には対応できない。府の財政は大変厳しく100年対応のスケジュールは決まっていない。

【議員】私の調べたところでは100年対応には更に634億円が必要で府の財政状況ではこの費用は到底負担できないと考える。ダムを造っても造らなくても治水の安全度に差が出るのは槇尾川の179地点の内わずか6地点である。まして100年対応のスケジュールも決まっていない段階で何故ダムを急ぐのか。

【理事者】逆に6カ所減ると考える。洪水時の水位を少しでも下げて安全に暮らしているよう考えている。

【議員】槇尾川は掘込河川で、破堤の心配が比較的少ない。どんなときにも洪水を河川に閉じこめる事は不可能。新河川法の趣旨を汲み取り、総合治水に舵を切っていただくよう要望する。



*「和泉市議会議員の政治倫理に関する条例」が制定されました

第1回定例会におきまして、市議会議員の政治倫理に関する条例制定が、議員提出議案として上程され全会一致で可決されました。

この条例は、市政が市民の厳粛な信託によるものであることを認識し、その担い手である市議会議員が、市民全体の奉仕者として、市政にかかわる職責を自覚し、その使命を達成し、努めていくための政治倫理基準を定めることによって、市政に対する市民の信頼に応え、公正で民主的な市政の発展に寄与することを目的として制定したものです。

お知らせ

議会映像インターネット配信を今年度中に開始する予定です。



開始時期などにつきましては、今後の市議会だよりでお知らせいたします。



意見書

今定例会では次の意見書1件が可決され、各関係省庁に送付されました。

◆「緑の社会」への構造改革を求める意見書

ご意見ご感想をお寄せください

読みやすく親しみやすい「市議会だより」の紙面づくりのために、みなさまのご意見をはがきやFAX等でお寄せください。

〒594-8501

和泉市府中町二丁目7番5号

和泉市役所 議会事務局

電話：0725-41-1551（内線1723・1724）

FAX：0725-43-4525



傍聴してみませんか

■本会議■

場所：議場（1号館4階）
（入口は1号館3階
税務室資産税横）

定員：議場40席（車いすスペース3台分）

■委員会■

場所：委員会室（3号館3階）

定員：委員会室7名（音声傍聴10席）

市議会では、市民のみなさまの生活に直結した問題が議論されています。市政を身近に感じていただくため、ぜひ傍聴されてはいかがでしょうか。傍聴は、傍聴受付で備え付けております傍聴券に住所、氏名等をご記入いただくだけで、どなたでも簡単にできます。

いずれも、開会予定時刻の15分前から先着順に入室できます。なお、委員会につきまして定員を超える場合には抽選となりますのでご了承ください。



平成21年第1回定例会の傍聴者数

（本会議傍聴者数）

2月27日(金) 1人、3月23日(月) 10人
3月25日(水) 2人
合計 13人

（委員会傍聴者数）

総務安全委員会 0人 都市環境委員会 1人
厚生文教委員会 0人 予算審査特別委員会 7人
合計 8人

第2回 定例会の予定

平成21年第2回定例会は、次の日程で開催される予定です。なお、議事の都合により日程や開会時間が変更される場合もありますので、詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

電話：0725-41-1551（内線1722）

日 程	会 議	場 所	開 会 時 間
7月6日(月)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
7月13日(月)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時
7月17日(金)	厚生文教委員会・協議会	委員会室	午前10時
7月21日(火)	都市環境委員会・協議会	委員会室	午前10時
7月22日(水)	総務安全委員会・協議会	委員会室	午前10時
7月23日(木)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
7月28日(火)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時
7月29日(水)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時
7月30日(木)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時